

**ホームドクターなび登録受付中**  
住まいのネットワーク会員の仲間はずいぶんホームドクターなびに登録を。  
現在の登録数 (8/27現在)  
**32業者 施工例13例**  
もちろん、ホームページや施工例がなくても登録が可能です。問い合わせ、申し込みは今すぐ所属の支部へ



**住まいのネットワークとは**

住まいのネットワークは規約も会費もないゆるやかな組織で、この情報誌を読むことが会員の資格です。学習・交流を通じ、中小業者の協同化を目指しています。

**発行所：埼玉土建一般労働組合**  
さいたま市南区鹿手袋6-18-12  
電話 048-863-6293

埼玉会場は90人の参加者であふれた。



**耐震公開セミナー 4会場260人参加**

**市民の耐震への関心高い**  
引き続き、地域での耐震啓蒙活動が課題

埼玉土建は、安全・安心な住まいとまちづくりを市民とともに学び合い、耐震対策をすすめようと「耐震公開講座」を川越市、春日部市、熊谷市、さいたま市の4会場で開催。延べ260人が参加した。49人の一般市民も参加し耐震への関心の高さを示した。

今年の耐震公開セミナーは住宅デーでの宣伝をはじめ、地域労連など地域の労働組合や議員にも声をかけ、安全なまちづくりを共に考えようと呼びかけた。市議会議員など日本共産党からの9名をはじめ、教職員組合や年金者組合など一般参加者は49人に達した。さいたま市会場のアンケートでは、チラシや組合ホームページ、日経新聞の記事などを見て参加した市民が12人もおり、耐震への関心の高さを示した。

春日部会場に5人のお客さんを連れて行った小松さん



**耐震セミナーへ誘って仕事受注**

結び付けようとしている。工務店など、町場の仲間がみんな耐震セミナーを企画し、自分のお客さんを誘って参加すれば、お客さんからの信頼を得られるばかりでなく、大手にはまねできない、受注率が最も高いピンポイント営業が可能となる。耐震対策の啓蒙活動

と合わせた仕事確保の取り組みとして、支部や仲間同士で「耐震セミナー」を開催していくことが今後の課題となっている。

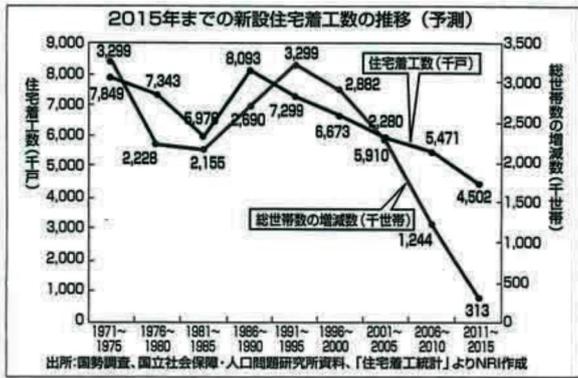
春日部会場に参加した組合役員の小松三江さんは、お得意さんを5人誘って参加した。頻繁に起こる地震に不安になっていたところへ、小松さんの声掛けがあり参加したようだ。小松さんは「お客さん

**大工・工務店向け耐震セミナー**  
参加費無料 ご案内

一般診断法による木造住宅の耐震診断と補強方法に加え、①地盤調査と地盤改良、②不等沈下への対応、③免震・制震工法、④鉄骨・RCの耐震補強などについても学ぶ。建築士、大工工務店の仲間はずいぶん参加を。

【日時】10月4・5日(土・日)10~17時  
【会場】さいたま共済会館5階  
【定員】50人【参加費】無料  
【講師】設計工房さくま 佐久間順三氏

の耐震への関心は高いが費用のことを考える。やはり公的な助成制度が必要だと思う。市民への啓蒙も含めた運動が必要」とはなす。小松さんは2人の参加したお客さんから、耐震補強工事と耐震リフォームを請け負うことで話が進んでいるようだ。小松さんの事例はお客さんと共に学べる耐震セミナーが、営業活動となり、仕事受注に結びつけるケースとなった。



# 住宅市場 90万戸時代へ

野村総研は7月24日、「建設・不動産の国内市場規模予測」を発表した。それによると、建設投資は15年には45兆円（ピーク92年83兆円の約53%）まで縮小すると予測。5年から始まる一般世帯総数の減少の影響を大きく受ける住宅産業は、景気や消費税動向で多少は増減しても、11～15年の平均で約90万戸まで縮小すると予想している。

こうした中で、住宅メーカー、パワービルダー、不動産、建設会社、住設メーカーなどの、既存業界の枠組みを超えたボーダーレスな再編・再構築が加速するとしている。

2000年住宅や省エネ住宅への対応に加え、着工戸数の激減が町場を襲うこととなる。生き残るためには、新制度の対応はもちろん、メーカーやビルダーの規格住宅にはできない、町場ならではの住宅作りで差別化をはかっている必要があるのではないか。

## 瑕疵担保学習会を開催します

来年10月より始まる新築住宅の瑕疵担保等の義務化に向け、組合では県内各地で学習会を開催する。新築を手がける大工工務店などは必ず参加を。開催会場については随時追加予定。詳細はホームページで。

【内容】● 瑕疵担保履行法について ● 住まい保険 ● ゆうゆう住宅について

【申し込み】● 所属支部へ

【参加費】● 無料

瑕疵担保学習会各会場日程 (予定)

日時	会場	参加支部
9月12日	東松山支部事務所	東松山、比企西部
9月16日	川口鳩ヶ谷支部事務所	川口鳩ヶ谷、蕨戸田
9月17日	加須支部事務所	加須、春日部、宮代、久喜、行田羽生
9月17日	中部支部事務所	中部、上尾
11月13日	埼玉会館3B会議室	さいたま南
11月20日	新座市民会館	新座、朝志和、ふじみ野
11月26日	古河市平成館	猿島

※開催時間はすべて夜7時半から  
※所属支部以外の会場に参加可能です。

## これからの工務店の生き残り戦略 リフォーム営業をどう成功させるか

新築中心の住宅政策からストック重視への大転換、団塊の世代の退職リフォームに加え、耐震補強やバリアフリーが社会的課題となっている。講師に全国的に活躍している石原孝司氏を招き、活性化するリフォーム市場からどう仕事を確保し、淘汰選別の進むといわれている住宅業界で生き残るのか、地場工務店の意識改革も含め学習する。工務店はもちろん専門工事業者にも受講をおすすめしたい。



【日時】11月30日 (日) 午前10時～午後3時  
【会場】埼玉土建会館3階  
【定員】先着100名 【参加費】無料  
【講師】住宅リフォーム研究所 所長 石原孝司氏  
著書に「住宅リフォーム経営」「住宅リフォーム事業成功の壺」など多数  
【問い合わせ】048-863-6293 (埼玉土建本部 橋本・福重)

### セミナー申し込み

※参加を希望するセミナーにチェックしてください※

10/4・5耐震セミナー

11/30工務店生き残り戦略セミナー

氏名 \_\_\_\_\_ 所属支部 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 職種 \_\_\_\_\_

会社名 \_\_\_\_\_ 会社住所 \_\_\_\_\_ 会社TEL \_\_\_\_\_

申し込みは所属の支部に申し込むか048-863-6218 (埼玉土建本部) までFAXしてください